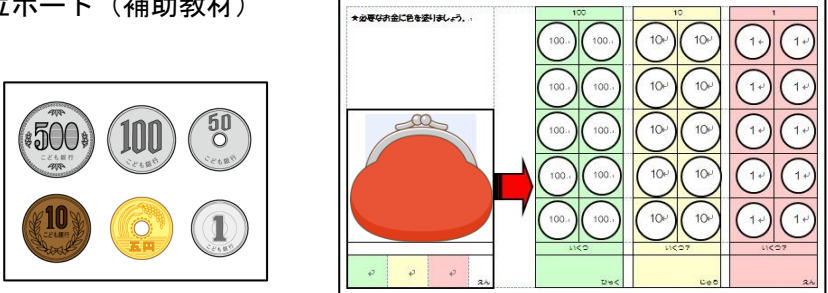


大項目	お金
小項目	お金の計算
タイトル (教材名)	【プリント教材】財布の中にはいくらある？
目的 身につけてほしい力	<ul style="list-style-type: none"> ・数字と硬貨（具体物）の関連がわかる。 ・百、十、一の位を組み合わせて合計金額を出すことができる。
教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像	<p>「数字→お金」とは反対に、「お金→数字」に変換できるようになるための教材。今自分が持っている金額がわかり、その範囲内で買い物ができるようにするためには、数字とお金の関係性を理解する必要がある。</p> <p><準備するもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・硬貨（イラスト/写真/実物） ・位ボード（補助教材） <p style="text-align: right;">↓位ボード</p> 
教材の使用方法	<p>財布の中に入っているお金を確認し、金額を計算する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①お金の入った財布を渡し、「この中にはいくら入っていますか？」と聞く。 ②金額を枠の中に書く。 ③児童生徒と一緒に答え合わせをする。 <p>※本物を使った方がよければ、本物のお金を用意する。 ※初めは位ボードなどの補助教材を使って計算すると良い。 ※徐々に補助教材の使用や支援を減らし、自分でできるようにする。</p>
その他	<p><参考 URL></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「手作りなら、思いのまま。」（硬貨） http://handmade.xsrv.jp/howto/category08/recipe_211/ ・「桑ぴよんの特別支援教育マラソン 3.0「あわい」学習プリント編」位ボード） http://kuwapyon.main.jp/sansuhen.html#5

